

こんにちは 日本共産党福生市議会議員
池田公三 さん ですよ

No.51 2015.7.22
事務所 志茂115 アイエスマンション101
電話 042-530-0705
ホームページ 池田公三 検索
なんでも相談 第1火曜 午後7時



基地の町 福生から

超党派での

戦争法案反対の声高らかに

戦争法案は、あの侵略戦争への反省を忘れ、日本を再び戦争に引きずり込むものです。横田基地を抱える福生市民の安全やテロ攻撃の危険性も格段に強まります。日本共産党市議団（奥富喜一、池田公三）は、戦争法案の撤回・廃案とオスプレイの横田基地配備撤回の一点共闘を、生活者ネットワーク（三原智子）、市民派クラブ（田村正秋）と力を合わせ、福生市議会の中でも外でも全力で取り組んでいます。そして、市民の皆さんとの共同を目指しています。

「安全保障関連法案」（戦争法案）の慎重審議を求める意見書（案）を共同で6月市議会に提出しました。（詳しくは、HP こんにちははニュースNo.50をご参照下さい）

6月市議会に議員提出議案として提出し、他の議員の理解を求めましたが、正和会（全員自民党公認）、公明党の反対で残念ながら否決されました。全国的には、同様の意見書が393の都道府県・市区町村議会で可決され、その内、114議会で自民・公明両党系の議員も意見書に賛成しています。

6月18日、福生駅西友前で合同街頭演説会を行いました。市議会の様子、戦争法案の危険性などを市民に訴えました。生活者ネットの前市議会議員、阿南育子氏も参加しました。



7月17日、2回目の合同街頭演説会を福生駅東急イン前で行いました。衆議院での強行採決の不当性、参議院での廃案目指して一層世論を高めることの重要性を訴えました。そして、翌18日の「戦争法案に反対する福生市民の集い」への参加を呼びかけました。

7月18日、扶桑会館で初めての市民の集いを超党派で開催しました。島田都議（民主党）、山内都議（生活者ネット・メッセージ）、宮本衆議院議員（共産党）も駆けつけ、連帯の挨拶や、国会審議の具体的な状況についての報告がありました。



会場いっぱいの参加者からも熱く切実な発言がありました。最後に、基地の町福生から、力強く反対の声を上げていこうとガンバローを三唱しました。

日本共産党福生市委員会は池田公三さんの活動について発表しました

福生民報

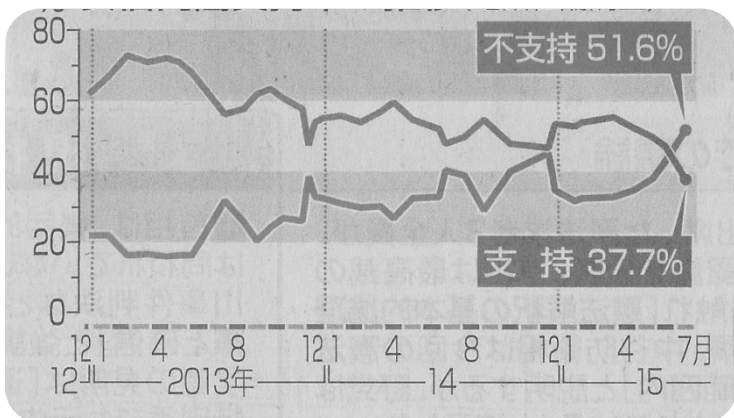
発行2015年 7月
日本共産党福生市委員会
責任者 太田
福生市志茂115 101号室

安倍内閣支持率 3割台に激減

安倍内閣支持率の推移

(共同通信社 17, 18日調査 東京新聞7/19)

不支持が逆転 51%



戦争法案は、圧倒的な国民の声を無視して衆議院自民党・公明党によって強行可決されました。しかし、憲法違反である事は国会審議を通じてもはや明確になっており、民主主義や立憲主義を破壊する安倍政権の暴挙に国民の怒りはますます高まっています。

共同通信社の17日、18日に

実施した全国緊急電話世論調査では、内閣支持率が37.7%、前回6月の調査47.4%から9.7ポイントも急落しました。第2次安倍政権の最低です。逆に不支持率は51.6%と過半数を超えました。戦争法案を衆議院で強行可決した事への国民の強い怒りが表れています。

マスメディア5社の世論調査結果

	支持率	不支持率
毎日	35.0%	51.0%
共同通信	37.7%	51.6%
ANN	36.1%	47.0%
朝日	37.0%	46.0%
FNN	39.3%	52.6%

戦争法案の衆議院での強行採決後、マスメディア5社が20日までの連休中に発表した世論調査で、内閣支持率が軒並み3割台に落ち込むとともに、いずれも不支持率が支持率を大きく上回ったことがわかりました。

いずれの調査結果も第2次安倍政権発足後、最低の支持率となっています。強行採決できないほど、怒りの世論を高め、戦争法案を必ず廃案にしましょう。

戦争法案の他にも、安倍政権は、オスプレイ配備・沖縄辺野古基地建設、原発再稼働、TPP、労働者派遣法改悪など、あらゆる分野で国民との矛盾を深めています。どの分野でも一点共闘を広げ、安倍政権打倒を目指していきましょう。

今国会で必ず廃案に！

各分野での一点共同を広げ

安倍独裁政権を打倒しましょう